



長狭学園の教育



かしこく（勤勉）

やさしく（至誠）

逞しく（克己）

長狭大好きな子（立志）

『サンタが学校にやってきた！』（1年生）

先週の11日（木）、鴨川自動車教習所の所員の方が、交通安全に関する講話を1年生に行ってくださいました。年末年始は子どもの交通事故が増えることから、「道路を渡るときは左右を確認すること」「道に広がって歩かないこと（歩道を歩く）」「駐車場では、車と車の間から飛び出さないこと」「バックをしてくる車から離れて待つこと」など、パネルを使ってお話ししていただきました。最後にサンタさんが登場し、1年生のみんなの安全な生活を願って、ひとつ早いクリスマスプレゼントをいただきました。ありがとうございました。



なお、冬の交通安全運動（本日まで）が行われています。学園前の交差点には、寒風の中、早朝より駐在さんや交通安全協会の方々が立って下さり、子どもたちの安全を見守ってくれています。各ご家庭におかれましても子どもたちが家を出る時には、一声かけてから送り出すよう、お願いします。

【福祉教育で学びを深めています（6年生・7年生）】

昨年に続いて、6年生の福祉教育では、不慮の事故で車いすでの生活を余儀なくされたボランティアの方が講師となり、車いすでの生活についてお話をしてくださいました。お話の後には、社会福祉協議会の方々を交え、ボッチャを楽しみました。また、7年生は「認知症サポーター養成講座」を受講しました。ここでは、認知症の方々の気持ちやそれを支える家族の思い、認知症を支える仕事について知るとともに、認



知症サポーターができるを考えることで、認知症についての学びを深めました。子どもたちからは「お互いに理解する気持ちがあれば、自然と優しく接することができると思いました。」や「認知症の方の気持ちを考え、自分にできることがあったら手助けしたいと思いました。」「祖父母が近くにいるので、安心して生活できるよう優しく手助けできるようにしたいと思います。」などの感想がありました。



《学校保健体育委員会を開催しました》

先週末（12日）、学校保健体育委員会を開催しました。会議では、定期健康診断の状況や新体力テストから見る本校の体力状況、学校保健の取組等の説明の後、児童生徒の健康と体力向上について話し合いが行われました。また、学校医の小橋Drから「コロナを境に体力が低下し、日常生活にも影響が出ている。有酸素運動は心の健康にも有効である。」等や「SNSの中otoxic性（危険性）」についてもお話しいただきました。

